

# おかあさんの大きな声

下江<sup>しもえ</sup> 琉斗<sup>りゅうと</sup>

「早くおきてー、ちこくするよー!!」

ぼくの家の朝は、おかあさんのこの大きな声からはじまります。す。

そして、「早くたべなよー。」「早くきがえてー。」「わすれものない?」とつづきます。ぼくとおとうとが、学校やようち園から帰ってくると、「手あらい、うがいした?」「おやつたべたら宿題しいやー。」「早くごはんたべなさい。」「早くねなさい。」「と、おかあさんは一日中大きな声を出しています。

ぼくは、いつもいつも同じことを言わなくても分かっているし、早くやろうと思っているのにいちいち言わないでよと少しはらが立ちます。だから、おかあさんに言われた時、「はい、はい。」

と、やる気のないへんじをしています。

でも、本当は分かっているんだよ。ぼくのために毎日大きな声で色いろ言っていることを。だから、ぼくは時どきおかあさんに、

「毎日おこしてくれてありがとう。」

「毎日おべん当を作ってくれてありがとう。」

「はみがきのしあげをしてくれてありがとう。」

「宿題を見てくれてありがとう。」

「おかあさん、大すき。」

とつたえます。

すると、こわい顔で大きな声だったおかあさんが、にっこりえ顔になって、

「おかあさんも、りゅうちゃん大すき。」

と言つて、ぎゅっとしてくれます。ぼくは、え顔のおかあさんが一番すきです。だから、おかあさんに言われる前に、じ分ができるようにがんばろうと思います。

「早くおきてー、ちこくするよー!!」

また、いつもの朝がはじまります。おかあさん、いつもありがとう。大すきだよ。